



平成29年4月6日

大阪経済記者クラブ会員各位

「大阪の恩人 五代友厚」キャンペーン 五代友厚の史跡めぐり ～五代ゆかりの史跡案内看板を市営地下鉄8駅12ヶ所に設置～

【お問合せ先】

○大阪商工会議所 地域振興部 (高田、堤)

☎ 06-6944-6323

1. 趣旨

- 大阪商工会議所の初代会頭である五代友厚は、明治初期に造幣局や大阪取引所、大阪商業講習所（現在の大阪市立大学）などの創設に尽力するとともに様々な企業や新事業を手掛け、近代大阪の基礎を築いた。
- 本所では、「大阪の恩人」とされる五代の更なる知名度向上を図ると共に、多くの人々が五代を知り、学ぶことを通じ、大阪に対する郷土愛や誇り（シビックプライド）の醸成につなげることを目的とし、「大阪の恩人 五代友厚」キャンペーンを展開する運びとなった。
- このたび、その中核事業として、大阪市交通局の協力のもと、大阪市営地下鉄の8駅12ヶ所に五代友厚ゆかりの史跡を紹介する大型案内看板を設置した。あわせて、それを記念して、「五代友厚の史跡めぐり」リーフレットを作成し、市営地下鉄駅などに設置、広く紹介していく。

2. 史跡案内看板

8駅12ヶ所（サイズ：縦0.7m～1.7m×横1.5～2.8m）

谷町線 天満橋駅（案内2史跡：造幣局、大阪活版所跡）、阿倍野駅（五代友厚墓地2ヶ所設置）

四ツ橋線 西梅田駅（案内史跡：朝陽館）

中央線 大阪港駅（案内史跡：大阪港）、阿波座駅（案内2史跡：大阪税関、大阪商業講習所）

千日前線 阿波座駅（案内史跡：大阪税関）

堺筋線 北浜駅（案内2史跡：大阪会議、大阪取引所）、堺筋本町駅（案内史跡：大阪商工会議所）

3. リーフレット及び配布

史跡案内看板の紹介と同看板の設置場所などを掲載したリーフレット1.75万部を4月11日～2週間、市営地下鉄各駅にて配布する。

以上

<添付資料> ◆看板例：谷町線・阿倍野駅

◆「大阪の恩人 五代友厚」キャンペーン 五代友厚の史跡めぐり リーフレット



五代は、一八八五年（明治十八年）に東京で亡くなりますが、本人の希望で死の五日前に本籍を鹿児島から大阪に移しました。また、遺言により葬儀は大阪、中之島で行われ、阿倍野墓地に葬られました。

大阪を愛し、 大阪に眠る

大阪商工会議所



五代友厚墓地

大阪の恩人
五代友厚



五代友厚 年譜

1836年	薩摩国(現・鹿児島県)に生まれる。
1862年	長崎において御船奉行副役となり、グラバーとともに上海に渡り汽船購入。
1865年	薩摩藩の英国への派遣留学生団の副使としてイギリス、ベルギー、オランダ、フランスなどを訪問。
1868年	新政府の役人として、 運上所(現・大阪税関) に着任。 大阪港 の開港事務に奔走。 香港より造幣機械を調達するなど 大阪造幣寮(現・造幣局) の開設に奔走。
1869年	大阪の富豪を説き、大阪に為替会社、通商会社設立を進める。 横浜転勤を命ぜられるが、官を辞し、大阪に戻る。
1870年	大阪活版所 を設立。
1873年	鉾山管理会社・弘成館設立。
1875年	五代の斡旋により、大久保利通・木戸孝允らによる 大阪会議 開催。
1876年	製藍会社・ 朝陽館 を設立。
1878年	五代らの尽力により 大阪株式取引所(現・大阪取引所) 設立。 大阪商法会議所(現・ 大阪商工会議所)設立。初代会頭に就任。
1880年	大阪商業講習所(現・大阪市立大学ほか) を設立。
1885年	東京築地の別邸で死去(49歳)。死後、本人の遺志により 阿倍野墓地 に葬られる。

第9回「なにわなんでも大阪検定」のご案内

1日乗り放題のおトクな乗車券
エンジョイエコカード

利用範囲 大阪市営地下鉄・バス

発売金額 大人:800円(土日祝600円)
小人:300円

特典

大阪市内の
観光施設等での
提示割引
(乗車当日に限ります)



「なにわなんでも大阪検定」は、大阪府域の歴史・文化などに加え、毎年設定する「今年のテーマ」からも出題するご当地検定です。
問題を解くことで、楽しみながら大阪の魅力を知ることができます。
次回(第9回)は、2017年12月3日(日)に行います。多くの方々の挑戦をお待ちしております。

主催:大阪商工会議所
問合せ:なにわなんでも大阪検定事務センター
☎06-6944-7728

HP <http://www.osaka-kentei.jp/>

試験日は
12月3日(日)



「大阪の恩人 五代友厚」キャンペーン

五代友厚の 史跡めぐり

大阪商工会議所
×
大阪市交通局

大阪市営地下鉄
8駅12ヶ所に
大型案内看板を掲示中!



大阪商工会議所

大阪市営
地下鉄構内

五代友厚の史跡

案内看板一覧

大阪商工会議所では、近代大阪の基礎を築いた五代友厚(大阪商工会議所初代会頭)を知り、学ぶことを通じて、大阪に対する郷土愛や誇り(シビックプライド)の醸成につなげることを目的として、「大阪の恩人五代友厚」キャンペーンを展開しております。

このたび、その中核事業として、大阪市交通局のご協力のもと、大阪市営地下鉄8駅12ヶ所に五代の事績を紹介する大型案内看板を設置しました。同看板をご覧頂き、あわせて五代ゆかりの史跡に足を運んで頂き、皆さんの五代愛、大阪愛を育んでください！

- 3 4 谷町線 阿倍野駅 ●北改札外 券売機左横 ●南改札外 3～5番出口方面 途中通路
- ★史跡の場所(五代友厚墓地)：阿倍野区阿倍野筋 4-19

大阪検定 なにわなんでも

五代友厚墓地

大阪を愛し、大阪に眠る。

五代は、一八八五年(明治十八年)に東京で亡くなりましたが、本人の希望で死の五日前に本籍を鹿兒島から大阪に移しました。また、遺言により葬儀は大阪中之島で行われ、阿倍野墓地に葬られました。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 7 中央線 阿波座駅 ●長田方面行きホーム 中央付近
- 8 千日前線 阿波座駅 ●中改札方面 E 階段を上がる右手壁面
- ★史跡の場所(大阪税関)：西区川口 2丁目(安治川堤防沿)

大阪検定 なにわなんでも

大阪税関

初代・大阪税関長として活躍

大阪税関の前身である川口運上所は、一八六七年(慶応三年)に設立され、税関事務と外交事務を行いました。五代は、その初代長官に就任し、毅然とした態度で諸外国との交渉に当たり、国益を守つたとされています。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 11 堺筋線 北浜駅 ●E 階段を上がる左手壁面
- ★史跡の場所(大阪取引所)：中央区北浜 1-8-16

大阪検定 なにわなんでも

大阪取引所

「商社合力」を通じて経済の活性化を図る

五代は、「商社合力」という考え方を唱え、多くの事業を展開しました。一八七八年(明治十一年)、五代が発起人の一人となって設立された大阪株式取引所(当時)もそうした共同事業の一つです。五代は、我が国経済の近代化に大きな役割を果たしたのです。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 1 谷町線 天満橋駅 ●八尾南方面行きホーム 北側 線路向こう
- ★史跡の場所(造幣局)：北区天満 1-1-79

大阪検定 なにわなんでも

造幣局

大阪・天満に造幣局開業

国際的に通用する貨幣制度が必要と考えた明治政府は、造幣局(当時の造幣寮)の設立を決定します。これに際し、五代は香港造幣局の機械一式の購入を斡旋するなど、その実現に尽力します。その結果、一八七一年(明治四年)、造幣局は、天満で開業し、我が国の近代工業及び文化の興隆に大きな役割を果たしたのです。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 5 四ツ橋線 西梅田駅 ●西側ホーム 中央付近 線路向こう
- ★史跡の場所(朝陽館)：北区堂島 3-1 (NTTテレパーク堂島南側)

大阪検定 なにわなんでも

朝陽館

堂島に製藍所「朝陽館」を設立

染料・藍は我が国の重要商品でしたが、幕末開港後に輸入品との競争に苦しみます。これを愛した五代は製藍業に乗りだし、一八七六年(明治九年)、堂島に製藍所「朝陽館」を設立しました。同年に生まれた次女を「藍子」と命名したことから製藍事業に賭けた五代の熱意が偲ばれます。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 9 中央線 阿波座駅 ●コスモスクエア方面行きホーム 中央付近
- ★史跡の場所(大阪商業講習所)：西区立売堀 2 (阿波座南公園内)

大阪検定 なにわなんでも

大阪商業講習所

将来を担う人材の育成を目指す

一八八〇年(明治十三年)、商業教育機関の必要を感じた五代は、寄付を募り、阿波座に大阪商業講習所を開設しました。大阪市立大学、大阪ビジネスフロンティア高校はその歴史を引き継ぎ、両校には、五代の銅像が建立されています。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 12 堺筋線 堺筋本町駅 ●天六方面行きホーム 中央付近 壁面
- ★史跡の場所(大阪商工会議所)：中央区本町橋 2-8

大阪検定 なにわなんでも

大阪商工会議所

大阪商工会議所を創設

五代は一八七八年(明治十一年)、大阪商工会議所を創設し、初代会頭に就任します。そして、自らの資金や情報を会議所での活動を通じて広く社会に還元し、大阪の繁栄に力を尽くしました。五代は、大阪経済界の礎を作り、その発展をリードしたのです。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 2 谷町線 天満橋駅 ●大日方面行きホーム 北側 線路向こう
- ★史跡の場所(大阪活版所跡)：中央区大手通 2-4

大阪検定 なにわなんでも

大阪活版所跡

日本の近代化を見据え印刷産業の振興を図る

日本の近代化には印刷産業の発展が必要と考えた五代は、本木昌造を支援し、一八七〇年(明治三年)には大阪活版所の創設を実現させます。五代は、我が国の近代印刷の発展にも大きな貢献を果たしたのです。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 6 中央線 大阪港駅 ●ホーム中央 待合室の上部

大阪検定 なにわなんでも

大阪港

大阪港の礎を築く

五代は、大阪港の浚渫、棧橋や埠頭の建設、外国人居留地の整備等を実行し、大阪港の礎を築きました。開港から百五十年に及ぶ大阪港の発展に大きな役割を果たした五代は大阪港の恩人でもあったのです。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚

- 10 堺筋線 北浜駅 ●天下茶屋方面行きホーム 北側 線路向こう
- ★史跡の場所(大阪会議)：中央区北浜 1-1-14 (日本料理花外楼北浜本店前)

大阪検定 なにわなんでも

大阪会議

大阪会議を成功に導き、立憲政治の礎を築く

一八七五年(明治八年)、政府中枢の大久保利通と板垣退助、木戸孝允との間で会議が北浜で行われ、憲法に基づく政治体制への移行が決まりました。後に「大阪会議」と呼ばれるこの会議を五代は仲介役として成功に導きました。

大阪商工会議所

大阪の恩人 五代友厚



※本紙面のレイアウトと実際の看板レイアウトは若干異なります